安威川ダム建設事業の建設事業評価に対する意見

提出者に関する事項	住所又は所在地　大阪府茨木市中穂積二丁目３－３３ 氏名又は団体名　畑中孝雄 電話番号又はメールアドレス　takao_hatanaka@nifty.com
意見・提言	（事業費の大幅増額とダム堤体基礎地盤の問題点について） 今回の工事費等２２２億円という多額の増額理由の一つに大阪府は「ダム堤体の基礎など地質条件に対応するため」としていますが、安威川ダム堤体の基礎地盤の問題点についてはかねてより専門家が「ダム堤体地の断層の分布や強風化花崗岩の存在など堤体基礎地盤に不向き。ダムの左岸は丹波帯の中・古生層で、メランジュからなる亀裂の多い地層であること、花崗岩は花崗閃緑岩～石英閃緑岩からなり斜長石の Ca が多く、風化しやすく、断層も馬場断層の副断層が走り、しかも２方向の共役の関係にあり、大阪層群を切り、表層土にも変位を与えており、活断層ですが、報告書では、ER 年代をだし、活断層を否定していますが。この年代測定は誤差が大きく、不確かで炭素同位体年代を用いるのが常道です」と指摘してきた内容の正しさを証明するもので、具体的には「堤体地盤は小断層や割れ目が多く地下水位が高すぎると削って重さがなくなると当然浮き上がり割れ目が拡がる」こととなります。したがって増額の理由と内容及び現況について根本的な究明が必要で、工事は一旦凍結すべきです。